

刈谷市議会議員  
なかしま

市制70周年+1

# 中嶋よしゆき



市政報告 Vol. 44

□ 常任委員会：企画総務委員会

都市計画審議会委員

発行日：令和3年10月吉日

TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675

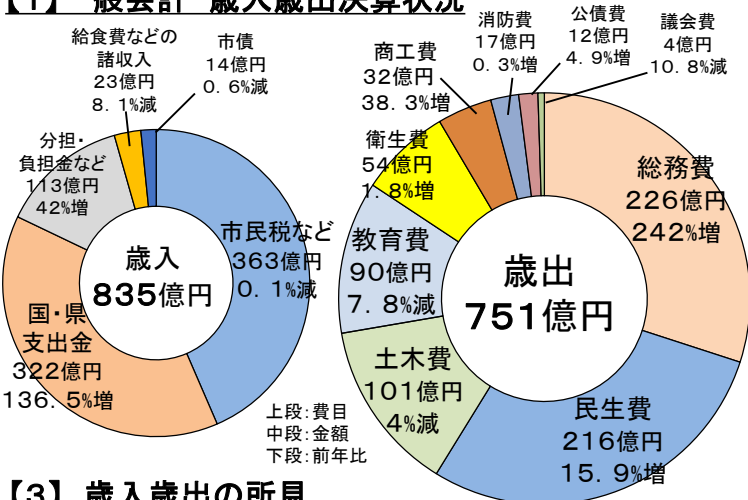
## ごあいさつ

酷暑と豪雨の夏も終わり、秋季とてもさわやかな過ごしやすい季節となりました。東京オリンピック・パラリンピック2020は、感染対策をしながら無事終了しました。コロナ禍の開催は賛否が問われましたが、野球、ソフトボール、バスケットボール、レスリングなど数えればキリが無いほどの感動と元気を与えてくれました。パラリンピックの鈴木選手は、100M自由形S4ランクの機能障害に出場して金メダルを獲得。片腕と両足を欠損しているのですが、力強い泳ぎ、最後の20Mでの大逆転。あきらめない強い気持ちで、最高の結果に結びつき胸が熱くなりました。

さて9月議会では、令和2年度の決算をメインに審査しました。ワクチン接種が進みつつあるものの、未だ収束が見えないコロナ感染症対策、全国の豪雨災害や千葉県八街市の飲酒による児童5人が死傷する交通事故を受けた安全対策など、行政課題は数多くあります。厳しい経済状況の中でも刈谷市は健全財政を維持しています。今後も市民の皆様に安全安心を感じて頂けるよう、そして持続的に成長できる政策を市政に訴えていきます。

## 令和2年度決算報告

### 【1】一般会計 歳入歳出決算状況



### 【2】歳入の内訳

財源	R2年	R1年
市税	363	363
繰越繰入	95	61
使用料等	18	19
その他	23	25
市債	14	14
国庫支出金	236	60
県支出金	33	29
地方消費税	37	31
地方譲与税	4	4
(自)取得税	2	2
その他	10	10
合計	835	618



(単位 億円)

—市税の内訳—

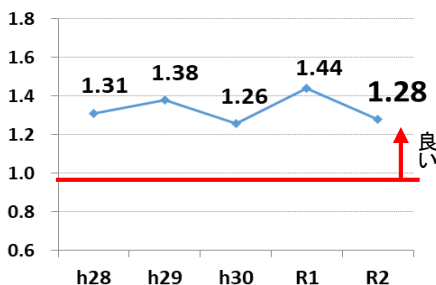
	R2年	R1年
個人市民税	126	126
法人市民税	32	34
固定資産税	163	160
軽自動車税	3	3
市たばこ税	10	11
都市計画税	29	29
合計	363	363

### 【3】歳入歳出の所見

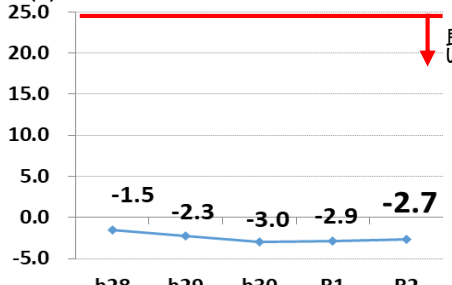
【歳入】コロナ給付金(10万円/人)の国庫支出金 約176億円の歳入増、商工業振興費(県費) 約4.5億円の増など  
 【歳出】特別定額給付金(約160億円)、子育て臨時給付金(約10億円)、中小企業持続化支援(約4億円)、感染症対策協力金(約3.9億円)、プレミアム商品券補助(約1.9億円)などの新型コロナ対策費が主な増加要因である。全12回の補正予算を追加しながら、72事業で総額約191億円のコロナ対策を実施

### 【4】財政分析の主要3指標

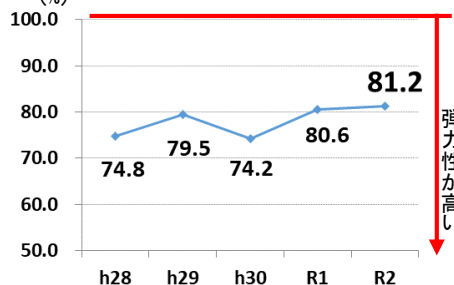
#### ①財政力指数(財政上の能力)



#### ②実質公債費比率(市の借金の負担)



#### ③経常収支比率(財政構造の弾力性)



# 9月議会報告(一般会計補正予算)

補正額合計 : 1,119,886千円

【歳入】個人市民税 4.1億円、コロナワクチン接種対策費負担金 2億円 等

【歳出】税外収入禍年度分還付 4億円 新型コロナワクチン接種 2.1億円

市道02-5号新設改良 5.4億円 等

補正の主な事業名	内容等	(千円)
① 刈谷の魅力発信(拡充)	・刈谷ハイウェイオアシスプロジェクトマッピング(2,3月) ・刈谷駅北口周辺イルミネーション(12~2月) (日程は計画であり、感染状況によっては延期・中止あり)	78,000
② 感染管理認定看護師派遣(新規)	・障害福祉事業等で感染者発生時に派遣	150
③ インフルエンザ予防接種臨時助成(拡充)	・H18/4/2~H21/4/1 生まれの中学生(1,000円/回×1回分) ・H21/4/2~R/3/6/30 生まれの生後6か月~小学生 (1,000円/回×2回分)	23,487
④ 交通安全対策(拡充)	・通学路の安全対策 グリーンベルト、路面注意喚起等	16,000
⑤ 申告受付予約システム導入(新規)	・庁舎での確定申告受付に予約制を導入	1,407

### 【質疑】

Q.電源は自然エネルギーを利用する等の環境に配慮しているのか

A.そのアイデアはなかった。委託する際に、検討する

【要望】明かりが近隣を通行する車の妨げとならない様に注意する事

### 【質疑】

Q.確定申告は、会場が相談者で密になるため良い取り組み。システム以外の支援は？

A.3名の職員を配置し、電話予約専用のコールセンターを整備する

### 【要望】

・システム接続できない等を回避

・運用を知らず来庁された方に配慮

## 企画総務委員会

### 【1】第2次衣浦定住自立圏共生ビジョンについて(平成23年度~令和2年度の評価と令和3年~令和7年度の取組み)

実施項目	評価
① 医療連携	◎ 紹介診療、検査予約などの推進
② 公共施設の相互利用	○ 登録者の増加
③ 特別支援学校の設置	◎ 必要者の入校可、刈総との医療連携構築
④ 公共交通の広域利用	△ 3駅2施設の共同乗り入れなど
⑤ 広域観光事業推進	△ 新型コロナ感染症のため、中止事業多数
⑥ 幹線道路の整備促進	○ 継続協議がなされ、要望会を実施
⑦ 圏域マネジメント	○ 研修の開始など

### 第2次 新規取組み

- 地域活動支援センター相互利用
- 医療的ケア児童支援体制連携
- 在宅医療・介護連携推進
- 子育て支援センター相互利用
- 博物館入館促進
- 共同調達の推進

### 【2】所管事務の質疑

#### 【1】交通安全対策について

本年6月に発生した、千葉県八街市の児童5人の死傷事故を受けて文科省より通学路の安全対策する通達があった

Q.通学路は最優先であるが、子供を巻き込む事故の要因は様々であり、一律の対策では片手落ちと思う。地域全体を見据えた対策が必要と考えるが市の所見は？

A.通学路の合同点検の継続と、地域の要望を把握しながら警察と連携し事故を抑制してきた。さらに事故の情報分析などを充実し、効果的な対策を推進する



#### 【2】行政のICT化事業全般について

自治体DXの推進により、行政手続き等のシステムの標準化やオンライン化を促進し、市民サービスの向上が必要

Q.成果報告書にアウトプットの評価軸が無く課題と考えるが？

A.システム利用者側の評価(効果)を加える検討をする

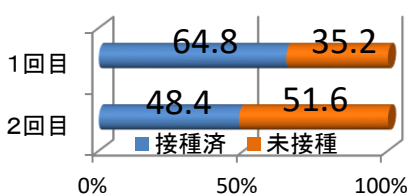
Q.どういった人材をどのくらい育成する等、人材育成の評価軸が無い。将来を見据えた人材育成が重要では？

A.人材育成に関する指標を含め、事業の適正評価ができる項目を設定する。また、職員のDXの意識向上することで市民サービスの価値を高めていく

## 新型コロナ関連情報

### 【1】刈谷市民のワクチン接種率

(9/24現在 接種対象者 136,890人)



(参考)愛知県年代別接種率(9/21現在)

10代	20代	30代	40代	50代	60~64	65以上
42.86	41.46	46.72	57.78	71.13	79.42	91.18

### 【2】重症化リスクの高い

妊婦等の優先接種開始

場所:刈谷市役所

日程:1回目 10/10(日)

2回目 10/31(日)

### 【3】新生活様式に向けた追加対策を10点要望(9/24)

- ①公共施設トイレの感染症対策
- ②受験生のワクチン接種促進
- ③予約無し接種場所の確保
- ④幼保の対策支援員の配置 など

## くらしの相談

### 【内容】

環境と安全の両面で板倉公園の除草をして欲しい

### 【対応】

除草時期を少し早めて実施しました。併せて広場の水たまりを解消するよう依頼

改善前



改善後



### 【プロフィール】

'86/3 愛知大学卒業 同4月アイシン精機入社

'11/7 初当選 '19/6 三期目当選

〒448-0021 刈谷市八軒町2-75番地1

TEL(0566)24-8831 FAX(0566)24-1675

E-Mail : nakaji@msp.aisin.co.jp

公式HP: <http://www.giin-aiwu.com/nakajima/>

